



PhoenixTM 
Phoenix Temperature Measurement 

FISO4 システム

最高 300°C 塗装及び粉体コーティング用



...where experience counts!

FIS04システム 最高300℃塗装及び粉体コーティング用

データロガー

フェニックスTMのデータロガーは、厳しい工業環境での使用に耐えるよう設計されています。電子回路は頑丈なアルミニウムケースで防水保護されています。ノイズ除去及びエラー検出付温度補償は、正確で信頼できるデータを確実にします。

オプションの双方向通信可能な無線遠隔測定は、データロガーのリセット・ダウンロードを遠隔で行うことができ、リアルタイムにデータを分析することができます。

全てのロガーは、国家標準にトレースされた校正証明書付です。必要ならばオプションで、UKAS(イギリス)やDKD(ドイツ)の校正証明書も提供可能です。

利便性と将来的に参照にしたい場合に、オリジナルの証明書のコピーとキャリブレーションデータは、データロガー内に格納され必要に応じてアクセスすることができます。



型式	PTM1-206LT, PTM1-210LT, PTM1-220LT
チャンネル数	6, 10, 20
熱電対タイプ	K
測定レンジ	タイプK: -100°C ~ +500°C
精度	+/- 0.3°C
分解能	0.1°C
動作可能最大内部温度	80°C
電池タイプ	単三アルカリ電池 x 2個
測定周期	0.2秒から1時間の間で調整可能 (全てのチャンネル選択時においても)
メモリー	最大3,800,000データ、不揮発性メモリー
スタート方法	時間、温度、ボタン、ソフトウェア
PC接続	有線接続またはブルートゥース
寸法	20 x 98 x 200mm (h x w x l)

オプションとして双方向無線伝送も可能です。



頑丈で水に強いケースは、厳しい環境で使用できます。



Bluetooth(ブルートゥース)
PCコネクション



標準電池:
測定時間1000時間可能



温度プロファイルとは何か？

工業用のオープンや炉はゾーン制御のための熱電対を使用しています。しかしながら、これらの熱電対はそれぞれのゾーンの雰囲気温度を測定するだけで、熱処理が正しく行われたかどうかを判断するための極めて大切な製品温度を示すものではありません。

フェニックスTMは、問題を解決できます。

我々のシステムは、正確な熱バランスを得るために製品に接続された最大20本の熱電対から温度を記録し、炉内を製品と一緒に通過していきます。システムは工程を中断することなく、製品と一緒にラインに入れることができ、製品温度の本当の姿を得ることができます。

測定後には、強力な分析機能を持ったソフトウェアでデータを分析することにより、仕様に合っていたかを確定できます。

測定試験は迅速に炉内の問題を解決し、お客様に一貫して工程が管理されていることを保証します。





TS04耐熱ボックス

表面処理用に特別に設計されたコンパクトデザインのTS04耐熱ボックスシリーズは、扱いやすく、高い耐熱性能を備えています。頑丈なステンレスケース、微孔性耐熱材、相変化ヒートシンクと100%シリコンフリーを備えた、これらの耐熱ボックスは、自動車業界で使用するのに理想的です。



標準TS04シリーズの性能

型式	TS04-60	TS04-113	TS04-135
100°C	1.7 h	10.0 h	16.0 h
150°C	1.1 h	5.0 h	7.0 h
200°C	0.8 h	3.0 h	4.8 h
250°C	0.7 h	2.0 h	3.8 h
高さ	60mm	113mm	135mm
幅	180mm	185mm	185mm
長さ*	420mm	370mm	370mm

* 20チャンネル仕様

お客様の工程に最適な耐熱ボックスが必要ですか? 要求事項をお知らせください。私たちは、それを設計・製造することができます。私たちは、常に開発を行い、新しいチャレンジを行っています。

熱電対の収容や製品への効率的な接続に便利なマグネチックプレート



高い耐熱容量と強いガスシールを備えたヒートシンク



20チャンネルデータロガーのための二つの熱電対出口とシリコンフリーの構造



熱電対

全てのフェニックスTMの熱電対は、高い品質の材料で製造され、ANSI 96.1スペシャルリミットに準拠しています。熱電対は、手荒な使用にも耐え、ランニングコストを抑えるため、最小限の部品のみを交換できるよう設計されています。

磁石式やクランプ式、開放式など、PTFE被覆やその上にステンレス被覆を施したものが製作可能です。

磁石式表面測定熱電対と霧囲気熱電対



クランプ式表面測定熱電対と霧囲気熱電対

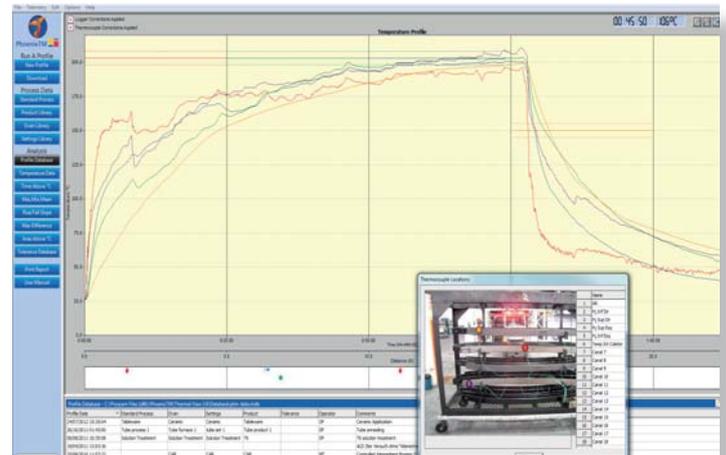
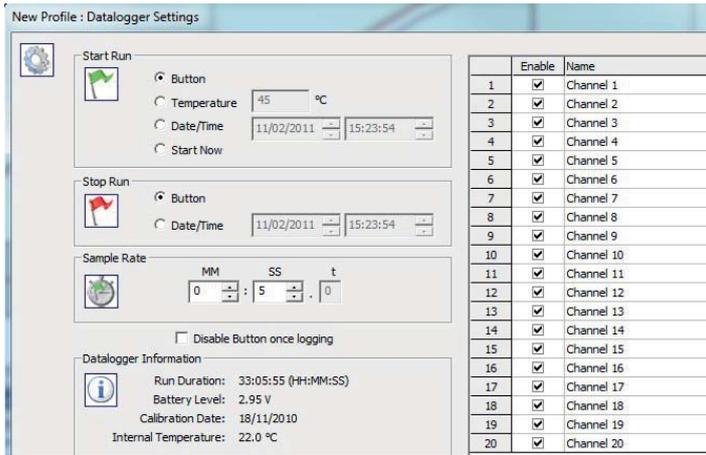


Thermal View Plus

完全な成果を得るための簡単な方法



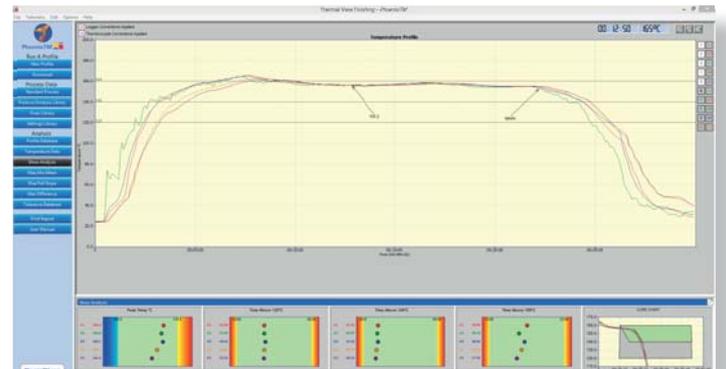
PhoenixTM
Phoenix Temperature Measurement



簡単な設定

- データロガーをどのようにスタートさせるか
 - 測定する周期
 - 使用する熱電対のチャンネル数
- いつも同じ測定設定には、ワンマウスクリックまたはデータロガーのスタートボタンで設定できます。

温度プロファイルは、サーマルビューソフトウェアのグラフィックウィンドウに表示されます。表示する熱電対を個々に選択できます。詳細な分析を行うためズーム機能が使用できます。



スクリーンの左側に、ワンクリックで分析またはレポートが作成できる分析ツールボタンが配置されています。CSVデータによるインポートとエクスポート、フェニックスTMフォーマットのプロセスデータが出力できます。

硬化処理の仕様に適合しているか一目でわかります。概要が簡単にわかるワンページレポート機能も備えています。



PhoenixTM Ltd
25 Earith Business Park
Meadow Drove,
Earith, Cambridgeshire
PE28 3QF, UK
Tel.: +44 1353 223100



www.Phoenixtm.com
sales@phoenixtm.com

NISSODEN

本社: 愛知県愛知郡東郷町大字春木字仲田4-1,
東京営業所: 東京都文京区本駒込2-27-15

Tel.: +81(0)561 38 0211,
+81(0)3-5319-4663

www.nissoden.co.jp
nisso@nissoden.co.jp